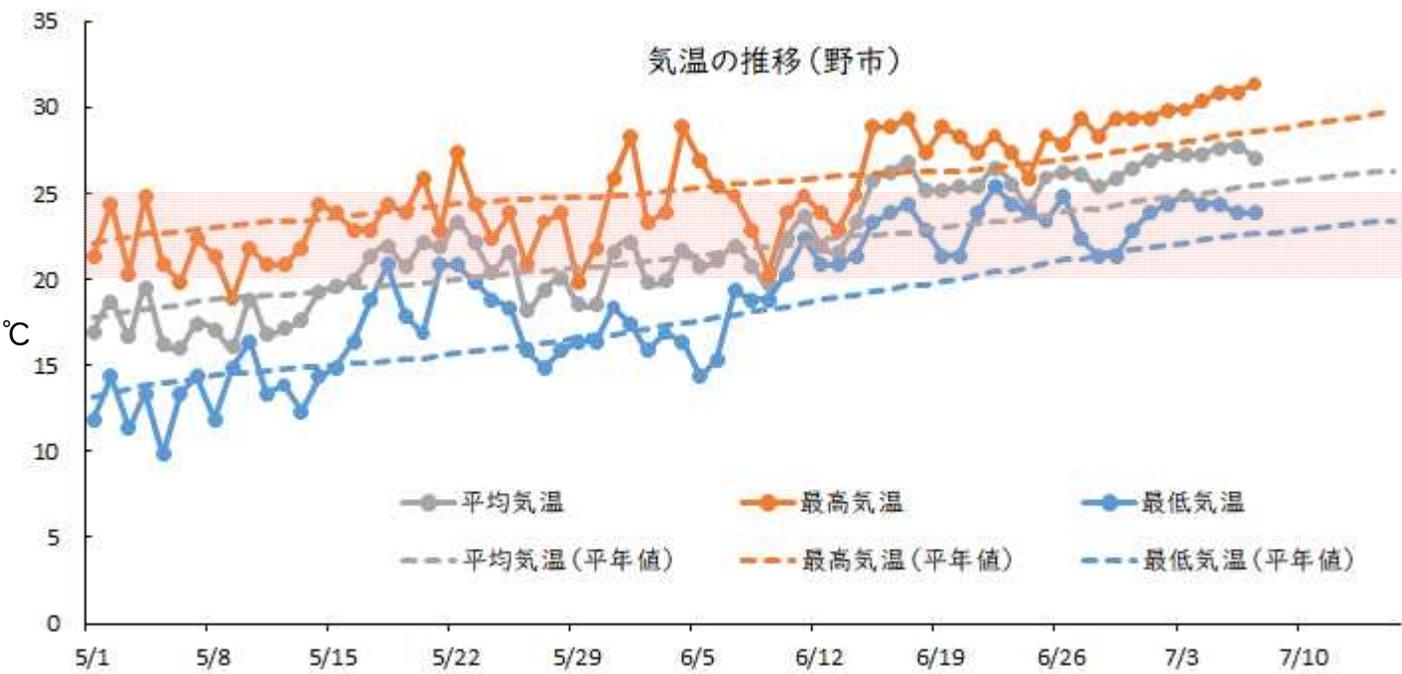
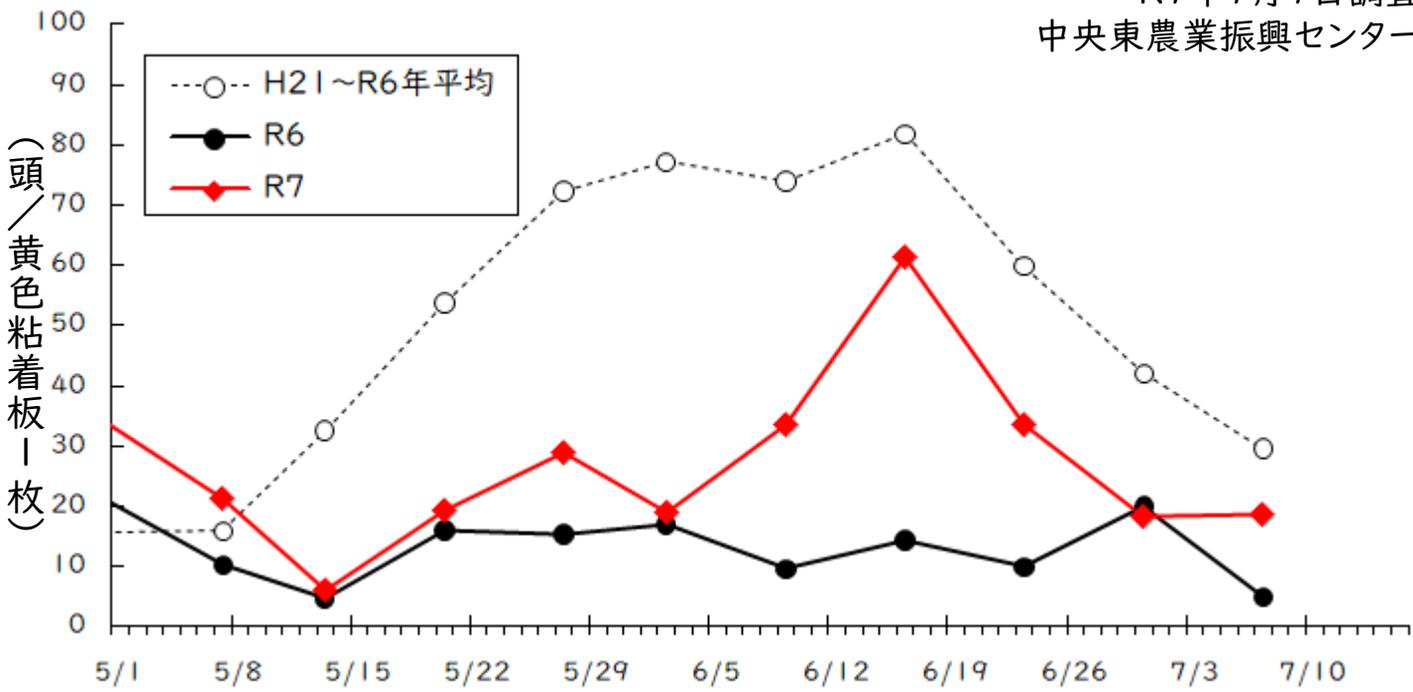


【香美市・香南市】アザミウマ類の野外発生状況

R7年7月7日調査
中央東農業振興センター



設置場所について:夜須地区、野市地区、土佐山田地区のニラほ場付近(各地区1地点)

※なお、調査結果は黄色粘着板1枚あたりのアザミウマ類捕殺数(3地区の平均値)となっています

✓ アザミウマ類は種によって差はありますが、成虫の生存期間は50日前後で、「1サイクル(卵期~成虫期)」は10~20日程度です

✓ 平均気温が20~25°Cの条件下では、爆発的に増殖することがあります

ハウスでは定植が順次進んでおり、株養成期間に入ります。また、露地ニラではアザミウマ類の食害や軟腐病の発生もみられております。ハウス栽培だけでなく、露地ニラでもほ場の排水やアザミウマ類の発生状況をよく観察して早めの防除を心がけましょう。